

祝辞

卒業生の皆さん、今日の卒業式を、元気に迎えられて本当におめでとうございます。

ご紹介いただきました市議会議員のひのつ倫子です。一言お祝いの言葉を申し上げます。

どんな災害の時も命の大切さを思うのですが、今、東北で起きた地震では特にその思いを強くします。日毎に拡大される被害の実態には、胸がつぶされそうになります。

みなさんと同じ中学生が今寒さの中で耐えています。自分の家族がどうなっているかわからない中で、陸前高田の避難所では中学生が「がんばれ高田、命あることをよろこんで」と大きなメッセージを壁に貼って、みんなを励ましていることが昨夜報道されていました。今朝のNHKでも紹介されていました。ご覧になった方もおられるかと思えます。

まだまだ被害の全容が明らかになっていません。しかし自然の猛威の前で人間の無力さを感じる一方で、子供たちが避難所の仲間を励ましている。私の潰れそうになっていた胸に希望が湧いてきました。人間のたくましさと豊かな人間性を響き合わせてきっと立ち直るだろうという希望です。その時まで、私たちは支援の思いをかたちに変えて届けていこうと思いました。

その思いをしっかりと持ちながら、皆さん、今日の卒業式を元気に、はつらつと迎えらえて本当におめでとうございます。私は皆さんがこうしてここに座っておられることがうれしいのです。

私も皆さんと同じ。金浦中学校を卒業しました。そして今も変わらぬ気持ちで大好きな校歌をうたっています。私は金浦中学校の校歌が好きです。それは、かつての私を、そして今の皆さんをたたえた歌だからです。

1 南に臨む瀬戸の海 緑の松に囲まれて 眺めは広きこの丘に
燦たる理想仰ぎつつ 学ぶは一途純正の 若きころをたたえなん

2 浮かぶ白帆に映ゆる日の 愛と希望に生まれ
たぐいなきこの学園に 栄えある文化創るべく
励むは一途研鑽の 若きころをたたえなん

3 とわに輝く名勝の 渚に集う若人が 晴れて美しこの国に
正義の奉仕 世になすと 進むは一途 新生の
若きころをたたえなん

皆さんは愛と希望に生まれ、真理や正義を学び、それを糧に素晴らしい自分を作るため、素晴らしい社会を作るためにつきすすむ。

そんなあなたに拍手を送ります。という歌だと思っからです。今日も心から拍手を送りながら皆さんと一緒に校歌を歌います。

皆さんの前途に、どんな困難があっても大丈夫です。「がんばれ高田、命あることをよろこんで」とメッセージを書いたあの中学生のように。励ましあい、助け合い、必ず乗り越えることができるでしょう。

その時、今まで培ってきた皆さんの生きる力が発揮されることを信じます。どうぞ自分を大切に、隣人を大切に、事故の無いよう気を付けて自分らしく皆さんのかけがえのない人生駆け抜けてください。

最後になりましたが、子供たちの成長を見守り続けてこられたご家族の皆さん、教職員の皆さん、本日は本当におめでとうございます。心からのお祝いを申し上げまして祝辞といたします。